

平成 29 年 12 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社ショーケース・ティービー
代 表 者 名 代表取締役社長 森 雅 弘
(コード番号：3909 東証一部)
問 合 せ 先 経営企画室室長 柘 原 俊
(TEL. 03-6866-8555)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 8 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成29年12月期 通期連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (単位：円)
前回発表予想 (A)	百万円 1,802	百万円 400	百万円 400	百万円 248	円 銭 36.75
今回発表予想 (B)	1,854	185	162	9	1.40
増減額 (B - A)	52	△214	△237	△238	—
増減率 (%)	2.9%	△53.6%	△59.3%	△96.2%	—

2. 修正の理由

当第 4 四半期累計期間の業績は、売上高につきましては、当社のコアビジネスである e マーケティング事業における Web サイト最適化サービスは堅調に推移いたしました。また、平成 29 年 7 月に完全子会社化した galaxy 株式会社のパーソナルブランディングサービスや、平成 29 年 9 月に事業譲受したアフェリエイト広告を主としたメディア事業も堅調に推移しました。更に、Web ソリューション事業においてもデジタルコンテンツサービスが堅調に推移し、売上高合計としては前回発表予想を上回る形で推移いたしました。

しかしながら、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、先般開示のとおり、当社子会社で主にベンチャーキャピタル事業を営む株式会社 Showcase Capital の出資先であるプラスワン・マーケティング株式会社（以下、POM 社）が、平成 29 年 12 月 4 日付で東京地方裁判所に民事再生手続の申し立てを行ったため、平成 29 年 12 月期におきまして、営業投資有価証券の減損処理により売上原価 100 百万円が計上されるとともに、POM 社との協業により見込んでいた売上が計上できない状況となりました。また、当期に実施した複数の M&A にかかる手数料なども想定より大きく影響いたしました。そして、来期以降の事業の選択と集中を加速させるため、不採算サービスの大幅縮小にかかる費用の一括処理を行う予定です。

これらの結果、当該各利益が前回予想値を下回る見通しとなったため、業績予想を修正いたしました。

当社グループといたしましては、平成 29 年 12 月期に実施した複数の M&A により連結決算に移行し、また

新サービス開発などの先行投資によって、より収益性の高いビジネスモデルを構築することができたものと考えております。来期以降につきましても、更なる企業価値の向上を目指し、全社一丸となって尽力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

3. 配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けております。企業価値の最大化を図り、当社の健全な財務基盤確立に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としております。この基本方針のもと、平成 29 年 12 月期の配当予想につきましては、公表しております予想どおり 1 株につき年間 5.5 円を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料発表時点における入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上